

「開院6周年を迎えました」



2026年5月1日、おぎはら耳鼻咽喉科は開院6周年を迎えました。早いものだと思う気持ちと、ここまで長かったなあと思う気持ちが半々です。当時赤ちゃんだったお子さんが今年小学校に入学したのを見ると、長い時間が経ったということを実感します。

開院した頃はコロナ禍が始まってすぐだったので、緊急事態宣言が出たり、人々の活動が制限されていて、患者さんがすごく少なかったです。こんなもんかと思いつつやっていたのですが、その後、だんだんと患者さんが増えてきて、先日ついに診察券番号が30000を超えました。3万人の方がこのクリニックに足を踏み入れたと思うと、ありがたいですし、感慨深いです。皆様、いつもありがとうございます。

2026年5月現在、世界情勢は不安定で、医療機関も先行き不安を抱えています。マスクや手袋、注射器などの物品が手に入らなくなったら診察が難しくなる、という問題がありますし、社会全体がどうなっていくのかも想像ができません。それでも、地域の耳鼻科クリニックとしてなるべく皆様に寄り添い続けられるよう、努力を続けていきたいと思えます。なるべく効率よくスムーズに診察を受けていただけるよう工夫を続け、また、新しい治療を取り入れていきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひいたします。



オギジビ豆知識



オギジビでは、受付の横の物販コーナーでサプリメントを販売しています。食生活が乱れがちな方や、いつも疲れていて風邪をひきやすい方などにおすすめです。サプリメントを利用して、手軽にビタミンやミネラルを摂取しましょう。これからの季節、紫外線がますます強くなるので、ビタミンCを毎日摂取することで、日焼け対策にもなります。ご希望の方は、受付スタッフにお声がけくださいね。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。